

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 12月 16日  
住 所 埼玉県所沢市坂之下17-1  
県内企業等の名称 ウェルビングループ株式会社  
代表者役職氏名 代表取締役社長 玉置義議

ウェルビングループ株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社の社名は、「ウェルビーイング」(well-being)という言葉に由来します。身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、「幸福」と翻訳されることも多い言葉です。ウェルビーイングな状態を保つためには、利益や戦略よりも理念や世の中への想いを元に事業を行っていくことが必要です。今後もこのことを念頭に社員、お客様、取引先様、ひいては地域社会の皆様から今以上に信頼頂ける企業になることを追求していきます。このような経営方針は国連が採択した「持続可能な開発目標(SDGs)」に通ずるものと考えます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	温室効果ガス削減に向け、室温調整することにより、エネルギー使用量削減を図る。また、環境保全の観点からペーパーレスに取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①エネルギー使用量:2,179kw/h/年 ②コピー用紙使用量:4,800枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①20%削減 ②50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①10%削減 ②20%削減
社会	地域との交流やパートナーシップ構築に向け、社員参加型の社会貢献活動に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 地域の清掃活動:0回/のべ0人参加	<2030年に向けた指標> 年3回 のべ18人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回 のべ9人参加
経済	女性活躍推進のため、女性の雇用を促進し、積極的に管理職に登用する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性雇用者数:1人(1人/2人) ②女性の管理職:0人(0人/1人)	<2030年に向けた指標> ①3人(3人/5人) ②2人(2人/3人) <取組開始3年後に向けた指標> ①2人(2人/3人) ②1人(1人/2人)

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。